ALL JAPAN EV-GP SERIES 2021 ROUND 4

第4戦｜全日本 SUGO EV 55kmレース大会

2021年7月4日(日) 雨天決行 **スポーツランドSUGO**

主催：日本電気自動車レース協会（JEVRA）
大会後援：東京中日スポーツ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

COOL CHOICE

JEVRA
jevra.jp

災害用充電車 T救号

普段はEV充電車、緊急時には電源車に!!

～仕様により様々なアジャストが可能です～

■車両スペック

車両	日野デュトロ（N04C）
搭載発電機	HMG（hybrid magnetic generator）×3基
発電機搭載箇所	追加コンプレッサー取付部×1基・フライホイールPTO部×2基
発電機出力容量	DC300V−50A 15kVA（発電機1基あたり）
搭載バッテリー	東芝製　SCiB 2P12S×10個直列
バッテリー容量	DC300V−40A 12kVA
Total 出力容量	DC300V−190A 57kVA（発電機3基＋バッテリー）
搭載充電器	DCJ503D4AUF（デルタ電子製）・True-G50（Milla-E50 菊水電子工業製）
出力電圧	DC12V / DC24V / DC300V / AC100V / AC200V（3φ） ※出力電圧は仕様により任意に変更可能

東洋電産株式会社

東洋電産株式会社 千本工場
〒410-0855 静岡県沼津市千本緑町三丁目13番地
TEL:055-962-5085

シリーズ・チャンピオン・チーム
最高額1,680万円!!

「2022 ALL JAPAN EV-GP SERIES」開催のご案内

日本電気自動車レース協会（JEVRA）は、2010年に地球温暖化防止と電気自動車（EV）産業発展及び
優秀な人材育成を目的に設立し、2022年で13シーズン目を迎えます。
昨今の地球温暖化が原因と思われる台風の巨大化や自然災害の拡大など、地球規模で気候変動への懸念が深まっている中、
JEVRAでは、この現状を少しでも改善する為に“環境に優しいモータースポーツ”である「EVレース」を通じて
二酸化炭素（CO2）の削減とEV産業の開発スピードを加速させるために“開発支援金”を支給することで
微力ながら地球温暖化防止に向けての活動を支援して参ります。
以上の趣旨により「ALL JAPAN EV-GP SERIES」を開催しますので、ご賛同いただける方のご参加をお待ちしております。

■ レース日程	全7戦（日程調整中）
■ 開催場所	岡山国際サーキット　袖ヶ浦フォレストレースウェイ　富士スピードウェイ　筑波サーキット スポーツランドSUGO　ツインリンクもてぎ　※2戦開催地有り
■ 競技規則（予定）	「2021 全日本 電気自動車グランプリ シリーズ競技規則」に準ずる
■ レース距離	50Km～100Km（予定）
■ 参加車両	電気自動車（EV）／水素電気自動車（FCV）　※ハイブリッドは参加不可
■ 参加料	① DEVELOP CLASS（開発支援金支給対象）※チーム登録制（ドライバー変更可） 40万円／1大会 × 7大会 = 280万円（税別）※2022年1月11日～31日までに一括でお支払い頂いた先着30台まで ② ENTRY CLASS（支援金支給対象外）※ドライバー登録制（ドライバー変更不可） 5万円（税別）／1大会　※毎レースお支払い頂きます

■ 開発支援金
（シリーズ総合のみ）

参加台数	5台（例）	10台（例）	15台（例）	20台（例）	25台（例）	30台（例）
1位	¥2,800,000	¥5,600,000	¥8,400,000	¥11,200,000	¥14,000,000	¥16,800,000
2位	¥1,400,000	¥2,800,000	¥4,200,000	¥5,600,000	¥7,000,000	¥8,400,000
3位	¥1,050,000	¥2,100,000	¥3,150,000	¥4,200,000	¥5,250,000	¥6,300,000
4位	¥700,000	¥1,400,000	¥2,100,000	¥2,800,000	¥3,500,000	¥4,200,000
5位	¥560,000	¥1,120,000	¥1,680,000	¥2,240,000	¥2,800,000	¥3,360,000
6位	—	¥980,000	¥1,470,000	¥1,960,000	¥2,450,000	¥2,940,000
合計	¥6,510,000	¥14,000,000	¥21,000,000	¥28,000,000	¥35,000,000	¥42,000,000

※参加台数により開発支援金額は変わります。

JEVRA
JAPAN ELECTRIC VEHICLE RACE ASSOCIATION

日本電気自動車レース協会　http://www.jevra.jp

理事長　関谷正徳
理事　舘 信秀
理事　田嶋 伸博
理事　富沢 久哉（事務局長兼任）

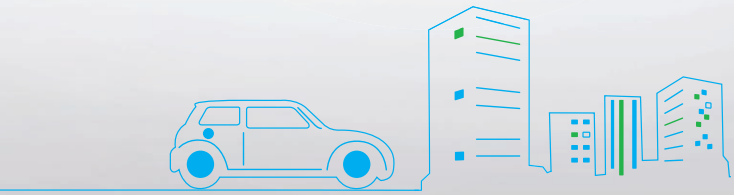
〒157-0067 東京都世田谷区喜多見2-6-30
（株）M&Tプランニング内
TEL.03（6411）0092
tomizawa@jevra.jp

100kW
2出力同時充電

世界標準
OCPPスマート
チャージング

小型化による
設置面積の削減と
コストの低減

新製品



EV/PHEV用 100kWDC充電器
EVHJ104シリーズ

- 最大定格出力100kW
- 世界最小・最軽量クラスの省スペース設計
- CHAdeMO、CCS1/CCS2に対応可能
- 決済・クーポン発行サービス「EZQC」対応
- クラウドサービス対応

サービス
エリア

駐車場

充電サービス
ステーション

商業地域

運輸・輸送
ハブ

DELTA
Smarter. Greener. Together.

デルタ電子株式会社
〒105-0012 東京都港区芝大門2-1-14 TEL:03-5733-1111
http://www.delta-japan.jp e-mail:jpmarketing@deltaww.com

2021 ALL JAPAN EV-GP SERIES ROUND.4

全日本 SUGO EV 55Kmレース大会

MESSAGE

開催のご挨拶

日本電気自動車レース協会（JEVRA）
理事長 関谷 正徳
Masanori Sekiya

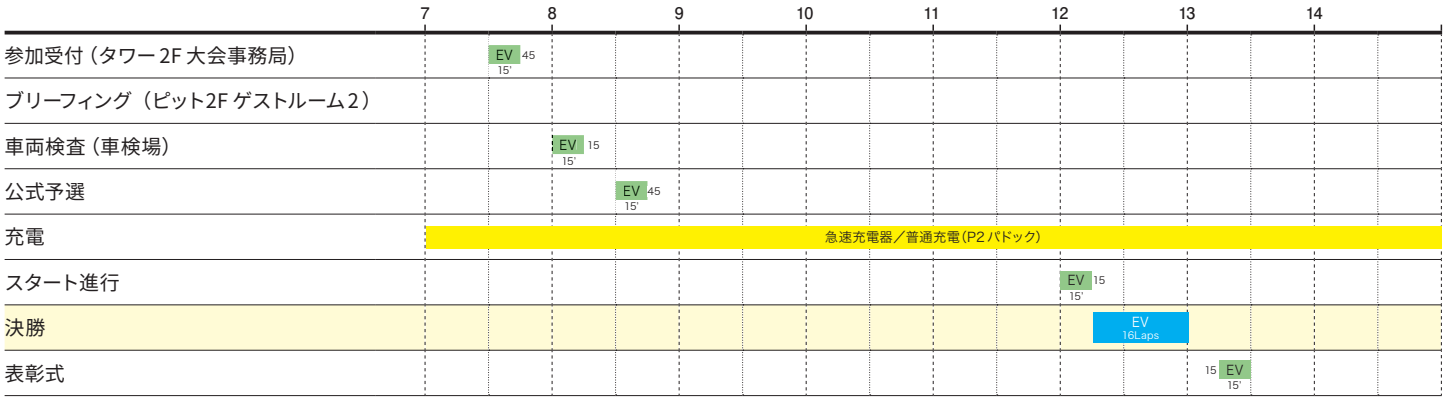
日本電気自動車レース協会（JEVRA）は、地球温暖化防止と電気自動車（EV）産業発展および優秀な人材育成を目的に2010年3月に設立して2021年で12シーズン目を迎えました。地球規模で温暖化によると思われる環境破壊が進む中で“環境に優しいEVレース”を通じて「地球温暖化に対する意識 改革」を推進致します。
また、SDGsの達成に向けた取組みを行い、“気候変動”という国境のないグローバルな課題に挑戦して参ります。気象パターンは変化し、海面は上昇し、異常気象は益々激しくなり、温室効果ガスの排出量は史上最高水準に達しています。このまま、手を拱いて対策を取らなければ、世界の平均気温は 2100年までに最大で4℃上昇すると言われております。この危機的な環境に対する意識改革を一日も早く実行して行かなければ、未来ある若者達の未来は悲観的な状況を迎えることになります。
このような様々な難題の解決策として、カーボンニュートラルを目指すこれからの時代は、EVに充電する電力も限りなく「再生可能エネルギー」を使用し、「開発の場」としてのモータースポーツフィールドを活用したEV開発のスピードアップに貢献出来るよう努め、将来を担うEV産業の優秀な人材育成にも「EVレース」を通じて教育環境を提供して参りますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

2021 CALENDAR

第1戦	4月10日（土）	55km	**富士スピードウェイ**／静岡県
第2戦	5月5日（水・祝）	55km	**袖ヶ浦フォレストレースウェイ**／千葉県
第3戦	6月6日（日）	55km	**筑波サーキット**／茨城県
第4戦	7月4日（日）	55km	**スポーツランド SUGO**／宮城県

第5戦	8月8日（日）	55km	**ツインリンクもてぎ**／栃木県
第6戦	10月3日（日）	60km	**筑波サーキット**／茨城県
第7戦	10月31日（日）	60km	**袖ヶ浦フォレストレースウェイ**／千葉県

TIME SCHEDULE



※タイムスケジュールは天候その他の理由により変更になる場合がありますので予めご了承下さい。

ORGANIZATION

- 開催日　令和3年7月4日（日）
- 会場　宮城県／スポーツランド SUGO
- レース距離　55km（3.586km×16周）
- 主　催　日本電気自動車レース協会（JEVRA）
- 組　織　理事長　関谷 正徳
  理　事　舘　信秀
  理　事　田嶋 伸博
  理事/事務局長　富沢 久哉
- 大会協賛　住友ゴム工業株式会社
  横浜ゴム株式会社
  東洋電産株式会社
  株式会社繁原製作所
  デルタ電子株式会社
  ICCインターナショナル株式会社
- 特別会員　電気自動車普及協議会（APEV）
  EVオーナーズクラブ（EVOC）
- 大会後援　東京中日スポーツ
- JEVRA 賛助会員　住友ゴム工業株式会社
  横浜ゴム株式会社
  日本道路株式会社
  東洋電産株式会社
  株式会社繁原製作所
  デルタ電子株式会社
  ICCインターナショナル株式会社
  株式会社日本エレクトライク
  株式会社トムス

JEVRA JAPAN ELECTRIC VEHICLE RACE ASSOCIATION　jevra.jp

日本電気自動車レース協会（JEVRA）
〒157-0067 東京都世田谷区喜多見2-6-30
株式会社M&Tプランニング内
TEL.03（6411）0092

［プログラム］
デザイン：Tecmag

YOKOHAMA

安心感で選ぶなら
ウェット「a」

雨に強いウェット性能「a」ラインアップ

ADVAN Sport V105 | ADVAN dB V552 | ADVAN FLEVA V701 | BluEarth-GT AE51 | BluEarth-1 EF20 | BluEarth RV-02 | BluEarth-XT AE61

※V105/V552には一部「a」でないサイズがございます。詳しくはカタログ、WEBをご覧ください。

横浜ゴム株式会社 0120-667-520 | www.y-yokohama.com/product/tire/ 月に一度は空気圧の点検を。

詳しくはこちら

2021 ALL JAPAN EV-GP SERIES ROUND.4

全日本 SUGO EV 55Kmレース大会

ENTRY LIST

エントリー：参加14台

No.	ドライバー	クラス	車 名	電池/容量	モーター出力	タイヤ	エントラント	代表者
1	地頭所 光	EV-1	TEAM TAISAN東大 UN テスラ	Li/75kWh	360kW	YH	TEAM TAISAN	千葉 泰常
2	今橋 彩佳	EV-1	ガーデンクリニック TAISAN アキラR	Li/75kWh	360kW	DL	TEAM TAISAN	千葉 泰常
6	大野 博美	EV-R	千葉県自動車大学校ノート ePOWER	-	80kW	YH	ONO RACING	大野 博美
8	KIMI	EV-1	GULF.RACING.Model3	Li/75kWh	360kW	YH	GULF RACING	国江 仙嗣
19	藤田 広一	EV-R	10thチャレンジノート e-POWER	-	80kW	YH	ロンリーレーシング	藤田 広一
28	飯倉 雅彦	EV-C	ウェルマー☆ビルズ☆ EVミラ	Li/32kWh	135kW	DL	ウエルマー(株)	繁原 秀孝
31	木村 龍祐	EV-1	スエヒロアドバンスエイト Model 3	Li/75kWh	360kW	YH	スエヒロ自動車商会	鈴木 淳
33	TAKAさん	EV-1	適当Lifeアトリエ Model3	Li/75kWh	360kW	YH	スエヒロ自動車商会	鈴木 淳
35	アニー	EV-1	スエヒロ テスラ3	Li/75kWh	360kW	YH	スエヒロ自動車商会	鈴木 淳
36	KUNI	EV-1	GULF RACING TAYCAN	Li/93.4kWh	560kW		GULF RACING	国江 仙嗣
39	金沢 秀好	EV-C	ウェルマー☆ビルズ☆ FT86EV	Li/36kWh	145kW	DL	ウエルマー(株)	繁原 秀孝
55	廣瀬 多喜雄	EV-R	ノート e-Power Nismo S	-	100kW	DL	OIRAKU RACING	廣瀬 多喜雄
88	レーサー鹿島	EV-2	東洋電産・LEAFe+	Li/62kWh	160kW	YH	東洋電産株式会社	伊藤 晃
104	飯田 章	EV-F	トーヨーシステムCNRアキラRミライ	-	128kW	DL	アキラレーシング	飯田 章

［クラス］EV-1=モーター出力201kw以上 / EV-2=151Kw以上201kw未満 / EV-3=101Kw以上151未満 / EV-4=101kw未満 / EV-C=市販車改造（出力自由）/ EV-F=燃料電池車両（FCV）/ EV-R=レンジエクステンダー /EV-P=プロトタイプ
［タイヤ］BS=ブリヂストン / DL=ダンロップ / YH=ヨコハマ　［電池］Li=リチウムイオン電池

POINT RANKING

	順位	氏 名	Rd.1 富士	Rd.2 袖ヶ浦	Rd.3 筑波	Rd.4 SUGO	Rd.5 もてぎ	Rd.6 筑波	Rd.7 袖ヶ浦	TOTAL
総合	1	地頭所 光	20	20	20					60
	2	TAKAさん	15	15	10					40
	3	KIMI	10	6	8					24
	4	アニー	6	10	6					22
	5	KUNI	8	8	3					19
	6	木村 龍祐	-	-	15					15
	7	千葉 栄二	12	-	-					12
	〃	今橋 彩佳	-	12	-					12
	〃	鵜飼 龍太	-	-	12					12
	10	レーサー鹿島	4	4	2					10
	11	廣瀬 多喜雄	3	3	0					6
	12	小野津 博之	-	-	4					4
	13	藤田 広一	2	2	-					4
	14	大野 博美	1	1	0					2
	15	飯田 章	-	-	1					1

クラス	順位	氏 名	Rd.1 富士	Rd.2 袖ヶ浦	Rd.3 筑波	Rd.4 SUGO	Rd.5 もてぎ	Rd.6 筑波	Rd.7 袖ヶ浦	TOTAL
EV-1	1	地頭所　光	20	20	20					60
	2	TAKAさん	15	15	10					40
	3	KIMI	10	6	8					24
	4	アニー	6	10	6					22
	5	KUNI	8	8	3					19
	6	木村 龍祐	-	-	15					15
	7	千葉 栄二	12	-	-					12
	〃	今橋 彩佳	-	12	-					12
	〃	鵜飼 龍太	-	-	12					12
	10	小野津 博之	-	-	4					4
	11	内藤 宏章	4	-	-					4
EV-2	1	レーサー鹿島	20	20	20					60
EV-F	1	飯田 章	-	-	20					20
EV-R	1	廣瀬 多喜雄	20	20	20					60
	2	大野 博美	12	12	12					36
	3	藤田 広一	15	15	-					30

1位:20point/2位:15point/位:12point/4位:10point/5位:8point/6位:6point/7位:4point/8位:3point/9位:2point/10位:1point

※同点の場合は優勝回数の多い順／2位以下も同等とするが、それでも同点の場合は最終戦の順位が上位者を優位とする。

事故のない
毎日をつくりたい。

ダンロップがつくっているのは、タイヤです。
でも、タイヤを通していちばんつくりたいものは、
交通事故のない今日、そして明日。
どんな道でも、どんな時でも
安全で安心な未来のタイヤを目指す
SMART TYRE CONCEPTとともに、
この世界から交通事故をなくしたい。
難しいことです。でも、あきらめたくない。
わたしたちは本気です。

どんな道でも、
どんな時でも。

©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK

0120-39-2788 https://tyre.dunlop.co.jp/ ダンロップ 検索
大切な人を守るため、**タイヤの空気圧チェック**をよびかけています。
空気入りタイヤを実用化したダンロップの責任だから。

SMART TYRE CONCEPT
スマート タイヤ コンセプト

DUNLOP

2021 ALL JAPAN EV-GP SERIES ROUND.4

全日本 SUGO EV 55Kmレース大会

環境に優しい電気自動車(EV)レース

2010年にスタートして12シーズン目を迎えた「日本電気自動車レース協会(JEVRA)」が主催する“地球環境”に優しいモータースポーツがEVレースだ。走行中の二酸化炭素(CO2)の排出をゼロにし、地球温暖化を抑える優しいEVレースは、これからの新しいモータースポーツとして世界中で注目されている。新しい時代を牽引するEVを「レース」というフィールドで競い合うことにより互いの性能を鍛え上げて技術開発のスピードアップと市販車へのフィードバックを目的にEV-GPシリーズは開催される。第4戦は14台による戦いがスポーツランドSUGOをステージに55Km(16周)で行われる!!

EVによる9クラスによる戦い

EV-GPシリーズは、全部で9クラスに分かれて戦いが行われる。EV市販車クラスは、駆動モーター最大出力による4クラスと今年から新設されたSUV(スポーツユーティリティビークル)だけによるEV-Sクラスに分かれる。総合優勝争いに一番近いのが、EV-1クラスで201kW以上のポルシェタイカン、テスラモデル3、ジャガーi-Paceなどだ。EV-2クラスは、151kW以上201kW未満で今回の対象車種は日産リーフe+(160kW)のみとなる。EV-3クラスが101kW以上151kW未満で日産リーフ(110kW)が対象車種となる。EV-4クラスは101kW未満で、旧型リーフ(80kW)、i-MiEV(46kW)やスマートEV(55kW)だ。EV-Sクラスはモーター出力自由で日産アリア、メルセデスEQC、アウディe-tronなどが対象となる。市販車のエンジンをモーターに転換したEV-C(コンバート)クラス(出力自由)と、開発もしくはレース専用に製作されたEV-P(プロトタイプ)クラス(出力自由)がある。EV-Fクラスは燃料電池車(FCV)と、“エンジンで発電する”EV-R(レンジエクステンダークラス)の走りに注目したい。以上の9クラスがそれぞれのクラスで勝負を競い合うことになる。

「第4戦」SUGOラウンドの見所

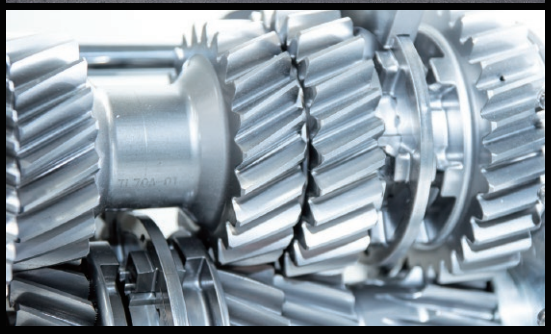
EV-1 クラス モーター出力201kW以上	7台のエントリーがあるEV-1クラスだが、開幕から3連勝と絶好調の地頭所光テスラモデル3を誰が止めるかに注目が集まる! KUNIのポルシェタイカンが開幕3戦を戦った経験を生かして常勝テスラモデル3とのSUGOでのバトルにも期待したい!!	
EV-2 クラス モーター出力151kW以上 201kW未満	日産リーフe+で孤軍奮闘しているレーサー鹿島は高速コースのSUGOでどこまでテスラ勢の一角に食い込めるかに注目だ!	
EV-3 クラス モーター出力101kW以上 151kW未満	このクラスの参加はないが、「グローバルエントリークラス」車両の参加を期待したい!	
EV-4 クラス モーター出力101kW未満	今回のエントリーはないが、バラエティに富んだ車種のクラスバトルがみられることが待ち遠しい!	
EV-S クラス SUV車両/モーター出力自由	今年から新設された世界中で人気の高いSUV(スポーツユーティリティビークル)クラス車両による走りにも今後は期待される!!	
EV-C クラス 市販車にモーターと バッテリーに変換した車両	EV-C(コンバート)クラスは、市販車ベースのエンジンをモーターとLiバッテリーに変換させ「EV」に改造した車両による争いになるが、金沢秀好FT86EVと飯倉雅彦ミラEVだが、総合優勝争いにどこまで食い込めるかに期待したい!!	
EV-F クラス 燃料電池車両	初代チャンピオンの飯田 章が11年ぶりに新型ミライを引っ提げて登場! 水素社会を牽引する燃料電池(FCV)の走りに大注目だ!!	
EV-R クラス レンジエクステンダー	レンジエクステンダーは“エンジンで発電する”新しい発想の車両だ。このクラスの対象は、BMW i3 REXと日産ノートe-POWERの2車種となるが、開幕から2連勝した昨年のクラスチャンピオンの廣瀬多喜雄が操るノートe-Power Nismo Sに大野博美/藤田広一の3名がクラス優勝を争うので目が離せない!!	
EV-P クラス 開発車両もしくは レース専用車両	開発車両/レース専用車両のクラスだが、“未来のEV開発”の為に、カーメーカーからの参戦を期待したい!	

トランスミッションを
自社で製作する技術力

Shigehara Ink.

高性能歯車加工技術　3D 加工技術　検査・測定技術

繁原製作所では、オーダー1台から
あらゆる車両に向けたミッションの製作が可能です。
全ての工程（設計・生産・検査）を弊社で一貫して行うことで、
お客様の部品の生産を、試作・小ロットから対応することができます。
また、当社が保有する加工技術を駆使し、
自社開発の電気自動車（EV）実証実験車両による
航続距離テストやEVサーキット走行を通じて技術向上に努めています。
JEVRAが開催する全日本EVレース大会において、
シリーズチャンピオンを3年連続で獲得しました。



http://www.shigehara.co.jp

株式会社 繁原製作所

I・C・Cインターナショナルは
お客様のあらゆるニーズにお応えし
電源が必要などんな場所へも最適な電気を供給いたします。

4tタイプ

周波数　50Hz 270KVA
　　60Hz 300KVA
出力型式　三相3線/三相4線式
出力電圧　100V/200V/400V
〈使用実例〉コンサートツアー、機器展示会

4t特殊無停電電源車

周波数　50Hz 125KVA
　　60Hz 150KVA
出力型式　単相3線/三相3線/三相4線式
出力電圧　100V/200V
〈使用実例〉CM撮影、スポーツ中継

Smile & Security
笑顔と安心のために

I·C·C International

トスネットグループ
I・C・Cインターナショナル株式会社

上記のQRコードからも弊社ホームページにアクセスできます

ICCインターナショナル　検索

トスネットホームページ

日本電気自動車レース協会（JEVRA）は様々な活動を行っております!!

JAPAN ELECTRIC VEHICLE RACE ASSOCIATION

地球温暖化防止の対策

→ EVレースを通じて地球温暖化防止の推進を行います

EVレースの開催

→ EVレースを通じて製品開発の“場所”の提供を致します

“日本初”のEV公道レースの開催企画

→ 地球環境保護と地方創生のお手伝いを致します

高速安全運転スクールの開催

→ レースからのフィードバックをスキルアップにご活用下さい

各種EV関連パーツの開発

→ EVレースで鍛えた技術の提供を致します

移動充電車の開発／製作

→ どこにでも移動して充電できます

移動充電サポートの実施（急速充電器＆普通充電器）

→ イベント会場等に出張致します

電気の地産地消の推進事業の構築

→ EV普及による電力不足への対応策のご提案

自然エネルギーの活用（太陽光／風力／水力等）

→ 自然エネルギーによる電力供給のご提案

jevra.jp

〒157-0067　東京都世田谷区喜多見2-6-30　株式会社エムアンドティプランニング内　日本電気自動車レース協会（JEVRA）　☎03-6411-0092